

2023年10月13日

各位

会社名 クックビズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藪ノ 賢次
(コード番号：6558 東証グロース)
問い合わせ先 執行役員 コーポレート本部
エグゼクティブマネージャー 餌取 達彦
(TEL. 06-7777-2133)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年10月13日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年1月13日に公表しました2023年11月期連結業績予想および個別業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2022年12月1日～2023年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,800	百万円 230	百万円 220	百万円 180	円 65.80
今回修正予想 (B)	2,670	265	261	218	78.80
増減額 (B-A)	△130	35	41	38	-
増減率 (%)	△4.6	15.2	18.6	21.1	-
(参考) 前期連結実績 (2022年11月期)	-	-	-	-	-

(注) 当社は、2023年11月期連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前期実績の数値については記載しておりません。

2. 連結業績予想修正の理由

当社主力事業であるHR事業において、COVID-19の5類移行やインバウンド需要の回復等の外部環境の変化による飲食業界の人手不足感の高まりを受け、人材紹介や採用総合パッケージを中心に売上が堅調に推移し、同事業における進捗は期初予想を上回る一方で、事業再生・成長支援セグメントである連結子会社のきゅういち株式会社が、中国による日本産水産物の全面禁輸の影響を受け大きく減収する見込みとなり、連結売上高において期初想定を下回る見込みとなりました。

損益面におきましては、売上高が減収する見込みとなるものの、売上総利益率の高いHR事業が堅調に推移しており、また、事業再生・成長支援においても、2022年10月の事業取得時よりPMIが進捗したことにより財務内容が改善し、期初予想よりも収益性が向上する見込みとなりました。これらの要因により営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも期初予想を上回る見通しとなりました。

3. 当期の個別業績予想数値の修正（2022年12月1日～2023年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,800	百万円 180	百万円 160	百万円 137	円 50.08
今回修正予想（B）	1,920	200	196	176	63.62
増減額（B－A）	120	20	36	39	-
増減率（％）	6.7	11.1	22.5	28.5	-
（参考）前期連結実績 （2022年11月期）	1,502	173	168	161	60.90

4. 個別業績予想修正の理由

2. 連結業績修正の理由に記載のとおり、当社主力事業であるHR事業において、COVID-19の5類移行やインバウンド需要の回復等の外部環境の変化による飲食業界の人手不足感の高まりを受け、人材紹介や採用総合パッケージを中心に売上が堅調に推移し、個別業績予想においては期初予想を上回る見込みとなりました。

損益面におきましても、売上総利益率の高いHR事業が堅調に推移したことにより、先行投資等を吸収し、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも期初予想を上回る見通しとなりました。

（ご参考）セグメント別期初業績予想および修正数値

①HR事業

	売上高	営業利益
期初予想（A）	百万円 1,800	百万円 180
今回修正予想（B）	1,920	200
増減額（B－A）	120	20
増減率（％）	6.7	11.1

②事業再生・成長支援

	売上高	営業利益
期初予想（A）	百万円 1,000	百万円 50
今回修正予想（B）	750	65
増減額（B－A）	△250	15
増減率（％）	△25.0	30.0

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上